

# 平成24年（1月～12月）における救助概況

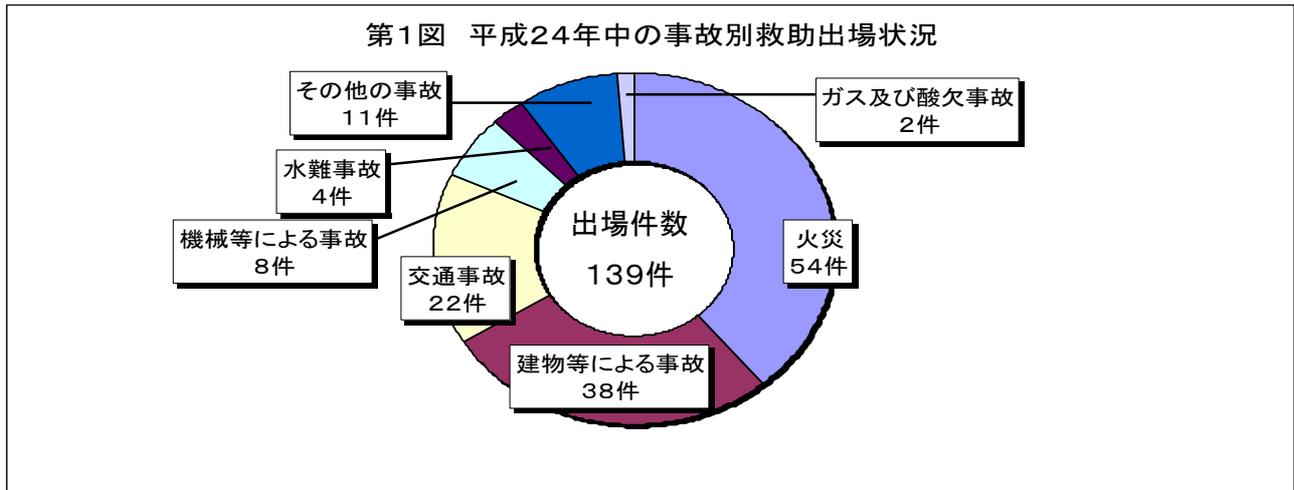
- \* 比較値については、前年の確定値と比較しています。
- \* 端数処理の関係上、表中の計算が合わない場合があります。

## 1 救助出場状況

平成24年中の救助出場件数（救助活動を行うために出場した件数）は139件であり、前年と比べると21件増加しており、事故種別では、火災54件（39%）、建物等による事故38件（27%）、交通事故22件（16%）、その他の事故11件（8%）、機械等による事故8件（6%）、水難事故4件（3%）、ガス及び酸欠事故2件（1%）の順となっている。

なお、前年との比較は第1表のとおりである。

（第1図、第3図参照）



## 2 救助活動状況

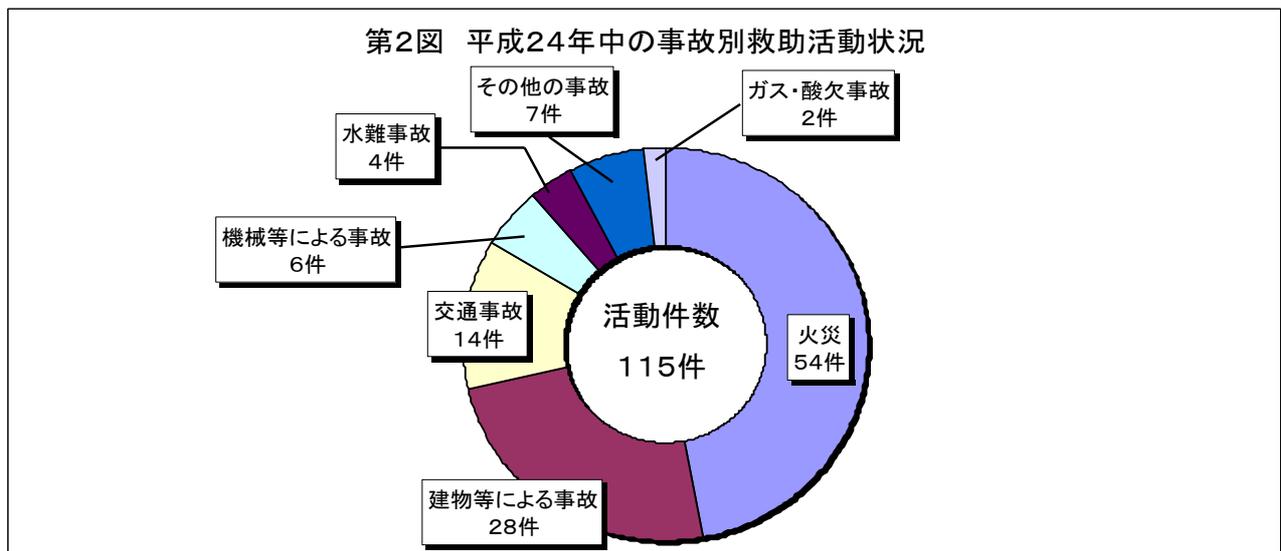
救助活動件数（救助出場件数のうち実際に救助活動を行った件数）は115件であり、前年に比較し、25件増加している。事故種別では、火災54件（47%）、建物等による事故28件（24%）、交通事故14件（12%）、その他の事故7件（6%）、機械等による事故6件（5%）、水難事故4件（3%）、ガス及び酸欠事故2件（2%）の順となっている。

（第2図、第3図参照）

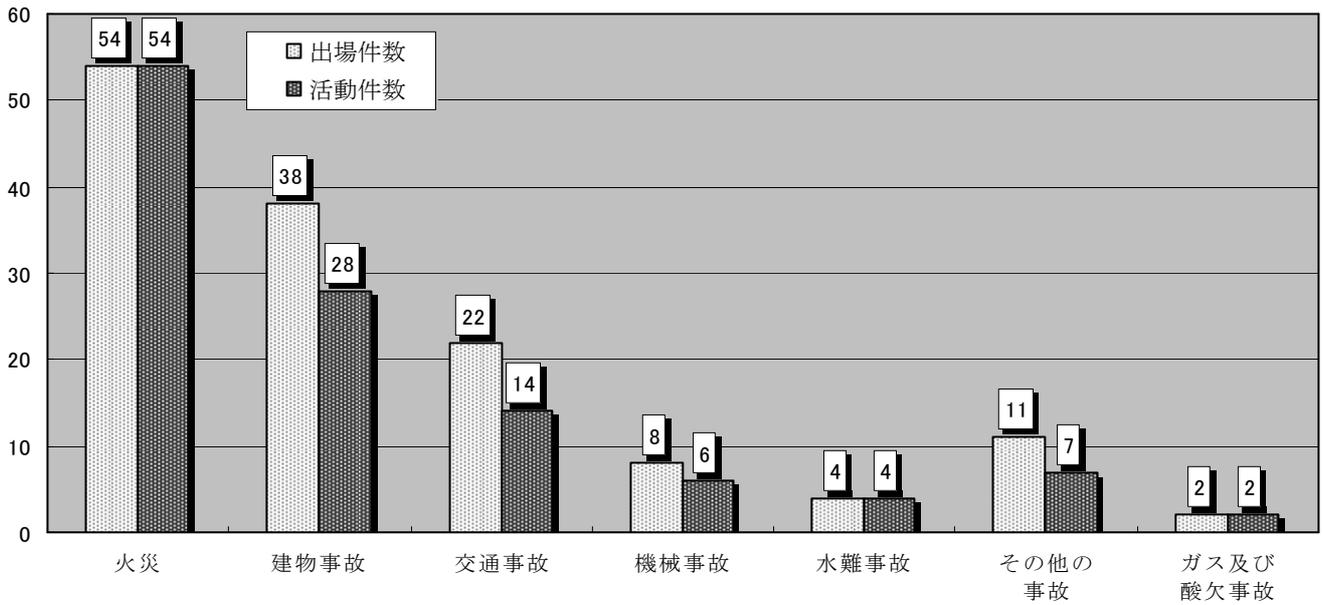
なお、前年との比較は第1表のとおりである。

次に、救助活動人員は延べ811人で、救助活動を行った車両は延べ229台となっている。

（第2表、第3表参照）



第3図 平成24年中の事故別救助出場・活動比較



第1表 救助出場・活動状況の前年との比較 ( ) は救助活動件数・△は減少

		平成24年 (A)	平成23年 (B)	増減 (A) - (B)
出 場 件 数		139 ( 115 )	118 ( 90 )	21 ( 25 )
事 故 種 別	火 災	54 ( 54 )	44 ( 44 )	10 ( 10 )
	交 通 事 故	22 ( 14 )	25 ( 13 )	△ 3 ( 1 )
	水 難 事 故	4 ( 4 )	1 ( 1 )	3 ( 3 )
	自 然 災 害	0 ( 0 )	1 ( 1 )	△ 1 ( △ 1 )
	機 械 等 に よ る 事 故	8 ( 6 )	7 ( 4 )	1 ( 2 )
	建 物 等 に よ る 事 故	38 ( 28 )	32 ( 23 )	6 ( 5 )
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	2 ( 2 )	0 ( 0 )	2 ( 2 )
	破 裂 事 故	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )
	そ の 他 の 事 故	11 ( 7 )	8 ( 4 )	3 ( 3 )
救 助 人 員		49	36	13
出 場 人 員		3,631	2,657	974
活 動 人 員		811	683	128
出 場 台 数		915	704	211
活 動 台 数		229	192	37

※ 出場件数とは、救助隊が出場した件数を示し、救助活動件数とは、出場件数のうち消防機関が何らかの救助活動を行った件数を示す。

第2表 救助活動人員

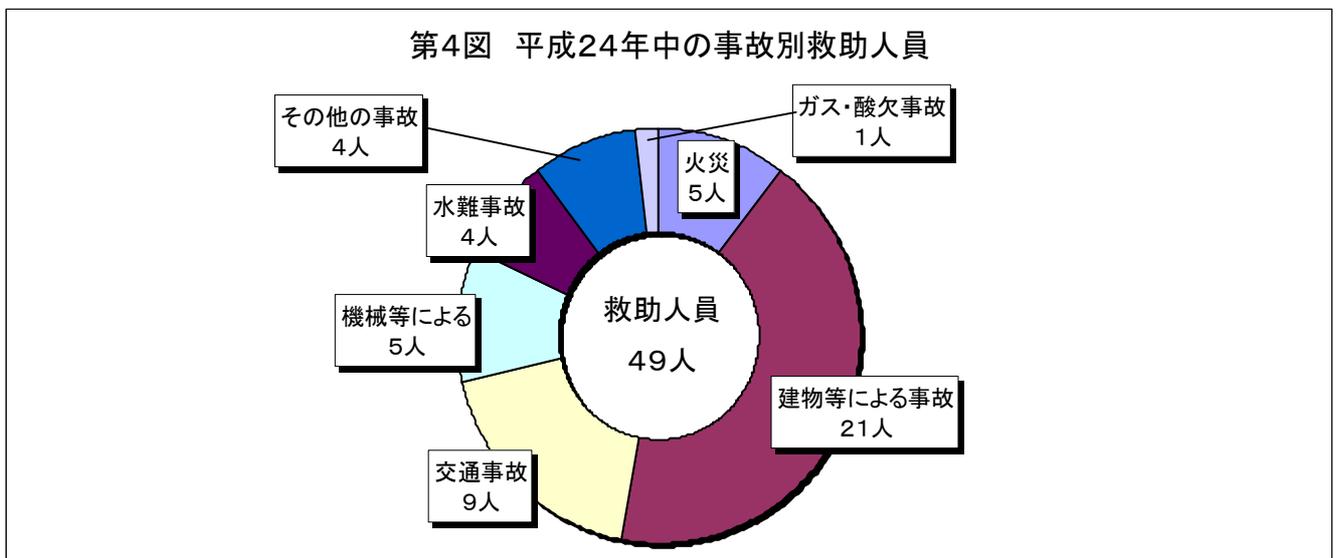
事故種別 隊員	火災	よる 建物等 に 事故	交通 事故	よる 事故	機 械等 に	水 難 事 故	自 然 災 害	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び	破 裂 事 故	事 故	そ の 他 の	計 (人)
救助隊員	256	101	64	22	23	0	8	0	28	502			
消防隊員	41	71	23	23	17	0	0	0	9	184			
救急隊員	9	68	24	6	9	0	3	0	6	125			
計	306	240	111	51	49	0	11	0	43	811			

第3表 救助活動を行った車両

事故種別 車両	火災	よる 建物等 に 事故	交通 事故	よる 事故	機 械等 に	水 難 事 故	自 然 災 害	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び	破 裂 事 故	事 故	そ の 他 の	計 (台)
救助工作車	35	15	8	4	2	0	1	0	4	69			
ポンプ車 (タンク車含)	39	34	16	8	9	0	1	0	6	113			
はしご車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
化学車	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2			
指揮車 指令車	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1			
救急車	3	22	8	2	3	0	1	0	2	41			
その他の 消防車両	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3			
その他の 車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
計	78	73	33	15	15	0	3	0	12	229			

### 3 救助人員状況

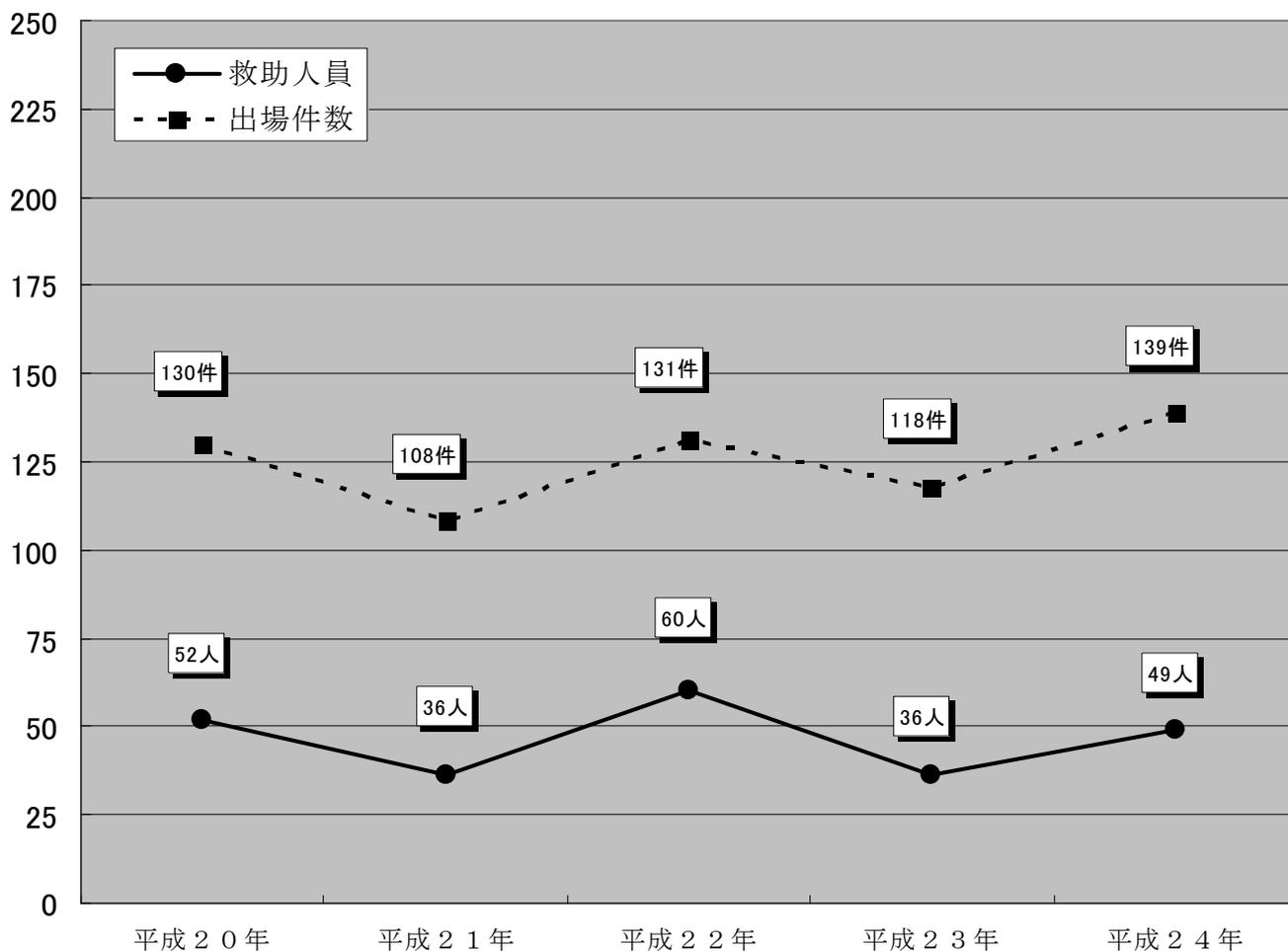
平成24年中の救助活動における救助人員は49人で、前年と比べると13人増加しており、事故種別では、火災5人（10%）、建物等による事故21人（43%）、交通事故9人（18%）、機械による事故5人（10%）、水難事故4人（8%）、その他の事故4人（8%）、ガス及び酸欠事故1人（2%）となっている。（第4図参照）



## 4 過去5年間の救助出場件数及び救助人員の推移

過去5年間の救助出場件数及び救助人員の推移は第5図・第4表のとおりである。

第5図 過去5年間の救助出場件数・救助人員の推移



第4表 過去5年間の事故別救助出場件数及び救助人員状況

年	事故種別	火災	よる建物等に	交通事故	よる機械等に	水難事故	自然災害	酸欠事故	ガス及び	破裂事故	その他の	計
			事故		事故			事故	及び	事故	事故	
平成20年	出場件数	38	35	27	9	2	0	2	0	0	17	130
	救助人員	5	19	13	7	0	0	2	0	0	6	52
平成21年	出場件数	32	40	21	2	2	0	2	0	0	9	108
	救助人員	1	18	12	0	0	0	1	0	0	4	36
平成22年	出場件数	36	47	22	9	5	0	1	0	0	11	131
	救助人員	5	26	16	4	2	0	1	0	0	6	60
平成23年	出場件数	44	32	25	7	1	1	0	0	0	8	118
	救助人員	6	16	9	3	0	0	0	0	0	2	36
平成24年	出場件数	54	38	22	8	4	0	2	0	0	11	139
	救助人員	5	21	9	5	4	0	1	0	0	4	49